

補綴治療の Longevity

～咬頭嵌合位の安定と咬合支持から考察～

by Dr.Masaaki Honda



近年、インプラント治療が脚光を浴び、良好な治療結果を誌上や講演会等で見ることが多くなっている。また良好な治療結果を得るために、フィクスチャーの表面性状・形態やインプラント外科、インプラント補綴等、インプラントに関する様々な研究がなされ、臨床的にもしっかりと検証がなされている。しかし、インプラント治療は欠損歯列への対応の一つのオプションである。とするならば、従来型のブリッジやパーシャルデンチャーも欠損歯列に対する補綴であることを忘れてはならない。最近では欠損歯列への対応が、まずインプラントありきとの感があり、それに加えてリカバリーケースも数多く出てきているのが現実である。今こそ、基本に立ち返って、咬合安定と欠損補綴を見直す時期ではないだろうか。

そして、一人一人の患者に対して、適正に総合診断し、補綴設計を立案することが重要であると考えます。

今回は、「Longevity」という言葉を念頭に置き、咬合安定、特に咬頭嵌合位の安定と咬合支持について、欠損補綴と関連付けてまとめてみたい。

東大阪市 本多歯科医院 本多正明

本多正明 先生

略歴

昭和45年 大阪歯科大学卒業
昭和48年 日本歯学センター勤務
昭和53年 日本歯学センター退職
昭和53年 東大阪市にて本多歯科
医院開設

昭和47年より平成15年

Dr.Raymond Kim (南カリフォルニア大学) に師事



所属学会

- ・S.J.C.D.インターナショナル 副会長
- ・大阪S.J.C.D. 最高顧問
- ・日本顎咬合学会 指導医
- ・日本臨床歯周病学会 指導医
- ・O.J. ファウンダー
- ・日本補綴学会 会員
- ・日本顎口腔機能学会 会員

主な書籍

- ・臨床歯周補綴Ⅰ (第一歯科出版)
- ・臨床歯周補綴Ⅱ マニュアル&クリニック (第一歯科出版)
- ・咬合採得 (株式会社ヒューロン)

講師：本多正明 先生

日時：2017年3月5日(日)09:30～16:00

会場：熊本県歯科医師会館 ホール

熊本市中央区坪井2丁目4-15 TEL 096-343-8020

費用：歯科医師8,000円/その他5,000円

(熊本及び各地のSJCD会員は5,000円/3,000円)

申込：熊本S.J.C.D.事務局

熊本市東区小峯1丁目1-95
096-331-0567(fax331-0577)
taka@ourdent.com

定員：100名 ご入金順。お振込をもって申込とさせていただきます。

今回の第16回の熊本SJCD主催のInservice TrainingはSJCDインターナショナル副会長の本多正明先生をお迎えして御講演いただきます。が、昭和47年より先生は山崎長郎先生とともにDr.Raymond Kimより直接薫陶を受け、その教えを現在まで実践され今日までSJCDを創設、牽引されてきました。

その中でも、修復治療における咬合再構成の要の一つである、咬合に関しては歯列弓や咬合面形態、咬合接触点の与え方等が経年的に修復治療の持続性に与える影響を研究され続けておられます。講演では、日頃わたくしたちが苦慮している、機能と力のバランスに関して有用となるお話を聞かせていただくと期待しております。また今回は去る2016年7月に高知で開催された第6回SJCD合同例会にて最優秀アワードを受賞された東京SJCD会員、山崎 治先生にも同行していただき、受賞対象となった症例報告を再演していただくことになりました。「Prosthetic procedure of fixed Implant-supported Prosthesis in the edentulous Maxilla - A case report」というタイトルで20分のプレゼンテーションを行っていただき、本多先生も含めた会場の皆さまとディスカッションしてみたいと思います

熊本SJCD会長 川崎俊明

オフィス名	区分	DR	他	前日懇親会	連絡先	合計
	会員				代表者名	円
	一般	人	人	人参加 会員限定	〒 住所 電話 fax e-mail	振込先 肥後銀行佐土原支店 普通145126 熊本SJCD事務局 粟津貴昭

FAX 096-331-0577 できるだけお早めにお申し込みください